

# トイレット紙で自衛官募集

## 滋賀地本 6中学校に配布

### 滋賀・高島 保護者反発、回収へ

自衛隊滋賀地方協力本部（滋賀地本、滋賀県大津市）が9月下旬、同県高島市の公立中学校6校に「自衛官等募集中!!」の文字などが印刷された特製トイレットペーパーを配

布していたことが7日、わかりました。一部は生徒用トイレで実際に使用され、保護者から「親の目の届かない所で子どもにメッセージを送るのか」と強い反発が出ています。

同地本は「速やかに回収する」としています。このトイレットペーパーには自衛官募集の文言やタヌキをモデルにしたキャラクターが水色に印刷されてお

り、「自衛隊 滋賀で検索」「お気軽にお問合せください」と呼びかけています。実際に使用された学校の生徒が違和感を持ち、6日に切れ端を自宅に持ち帰りました。

保護者が写真を撮ってインターネットに投稿したところツイッターなどを通じて広く拡散し、目にした多くの人々が「中学生に、こんなトイレットペーパー使わせていいのかわからないのか？」などと書き込んでいます。

同地本は取材に、この写真のペーパーが「地本で作ったもの」と話しています。

「募集広報目的」で作成し、9月下旬に6校に4ロールずつ配布したといいますが、他の市町への配布については確認中としています。

自衛官募集の担当者は「快く思わない方がいるかもしれないので、速やかに回収に動いている」と説明しました。



滋賀県高島市の中学校で使用された「自衛官等募集」などが印刷されたトイレットペーパー。保護者提供

共産党市議団と新婦人申し入れ  
自衛隊滋賀地方協力本部の「自衛官等募集中!!」と印刷されたトイレットペーパーが高島市の中学校に配布、使用されていた問題で、新日本婦人の会高島支部と日本共産党高島市議団は7日、市教育委員会に申し入れま

した。森脇徹市議らは「配布した自衛隊にも責任はあるが、自衛隊の訪問を受け、受理した物を安易に取り付けたことは、教育的配慮が足りないのではないか」と指摘。「回収を指示して済む問題ではない。市教委として生徒と保護者に説明すべき」と求めました。

「募集広報目的」で作成し、9月下旬に6校に4ロールずつ配布したといいますが、他の市町への配布については確認中としています。